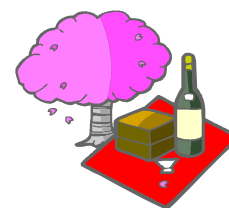


## BPT(バイオマスプロジェクトチーム)だより No.29

[http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/e\\_ichihai/bio/biotop.htm](http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm)



平成19年3月30日(金)  
バイオマスプロジェクトチーム  
(環境生活部資源循環推進課)

### 1. 事業の進捗状況等

#### ○「バイオマス立県ちば」アドバイザー委員会の開催

3月22日、千葉市内にて、今年度第2回目の「バイオマス立県ちば」アドバイザー委員会が開催されました。

議事では、平成19年度に実施する「バイオマス利活用推進方策検討調査」について、県内の既存利活用施設の実態、バイオマスの発生量等を踏まえ、具体的施策の検討・整理すべく意見交換が行われました。



#### ○ 千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト推進会議の開催

3月9日、県が産学官の連携により推進している「千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト」において、18年度に実施された用途開発等について、関係機関による研究成果(経過)報告と今後の取組みに係る意見交換が森林研究センター講堂で行われました。

また、19年度からはプロジェクトに新たな研究テーマを追加して、その体制を「高機能木炭部会」及び「木質プラスチック部会」の2部制に再編するものとし、木質バイオマスを地域循環利用する事業化をさらに促進させる共同研究が取り組まれていくことになりました。



### 2. 国・大学・市町村等との連携

#### ○ 平成18年度バイオマス利活用優良表彰 関東ブロック表彰式

3月6日、関東農政局管轄地域でのバイオマス利活用推進を目的として、平成18年度バイオマス利活用優良表彰と関東バイオマスシンポジウムがさいたま新都心合同庁舎で開催されました。



優良表彰として、千葉県から「就職するなら明朗塾」(八街市)の障害者支援施設による地域と連携した廃食用油のBDF(バイオディーゼル燃料)を製造する事業が農村振興局長賞に選出され、シンポジウムの中で事例紹介を行いました。

### バイオマス取組事例概要



### 3. 普及啓発活動

#### ○ なのはなエコフェア in 大多喜

3月18日、大多喜町で「なのはなエコフェア in 大多喜」が開催され、バイオマスプロジェクトチームがブースを出展しました。

このイベントは「環境づくりは菜の花から」をテーマに、環境問題に取り組む企業やNPO等が参加しており、来場者は約1000人でした。

いすみ鉄道では、昨年につき、廃食用油を原料としたBDF(バイオディーゼル燃料)を軽油に混合した燃料で車両を運行しました。



なのはなエコフェア in 大多喜

#### ○ 日本フラワー&ガーデニングショウ

3月23日から25日にかけて、幕張メッセで「2007日本フラワー&ガーデニングショウ」が開催されました。

そうさバイオマスプラスチック栽培組合が出展し、バイオマスプラスチック製の植木ポットを展示し、取組みの紹介を行いました。

期間中、5万8千人の来場があり、多数の来場者にアンケート調査の協力をしていただきました。



日本フラワー&ガーデニングショウ